

2 0 2 5 年 度 事 業 計 画

社会福祉法人 温知福祉会

2025年度

社会福祉法人 温知福社会 事業計画

1 基本方針

- (1) 利用者の生命と人権を尊重し、一人一人の生きる力を引き出せるような福祉サービスに努める。
- (2) 各施設が地域の福祉資源として、利用者や地域の皆様から必要とされる開かれた施設作りに努める。
- (3) 社会福祉事業を通して、地域福祉に貢献する。

2 職員の信条と心得

職員一人一人が、福祉従事者の自覚を持ち自己研鑽を積み、バランスの取れた良き社会人となるよう努力する。

(1) 信条

「明るく、親しみ深く、真心こめて」

(2) 心得

- ①身だしなみ、言葉使い、態度に常に留意しケアにあたること
- ②受容的態度を決して忘れず、感情的にならないこと
- ③笑顔を忘れないこと
- ④利用者及び関係者、職員のプライバシーを保持すること
- ⑤ケアおよび教育向上のため、各自研鑽に努め資質の向上を目指すこと

3 重点目標

- (1) 品質マネジメントシステムに沿ったサービスの提供と向上（ISO）。
- (2) 法人として統一された継続性のある施設経営および業務の遂行。
- (3) キャリアアップ制度に沿った職員教育の強化。

2025年度 温知福社会 事業計画

月	日	曜日	内容	備考
4月	21	月	辞令交付式	
5月	16	金	監事監査	評議員の選任案 選任・解任委員の選任
	23	金	理事会（決算、事業報告）	
6月	13	金	定時評議員会（決算、事業報告）	理事・監事の選任 ※6/30まで ※6/30まで
	13	金	理事会（理事長・業務執行理事選定）	
	13	金	評議員選任・解任委員会	
			社会福祉法人現況報告・情報公開 役員重任登記・資産額変更登記	
7月				
8月				
9月				
10月			上期決算報告（書面）	
11月				
12月			2025年度マネジメントレビュー	
1月				
2月	20	金	理事会（補正・当初予算、事業計画）	
3月	13	金	評議員会（補正・当初予算、事業計画）	

2025年度 事業計画

社会福祉法人 温知福祉会
特別養護老人ホーム 天生

2025年度 特別養護老人ホーム天生事業計画

介護保険制度は利用者個人と施設の契約により成り立つことを各職員が自覚し、介護保険の変革期において適切に対応できるよう、福祉施設としての意識・モラル向上により一層努力する。

常に利用者の立場に立った福祉サービスを心掛け、個々のケアプランに沿った利用者サービスに努める。

1. 重点目標

- (1) 品質マネジメントシステムに沿った個々の業務を効率的、且つ能率的に遂行する。
- (2) 入所者に対する適切なサービス提供のため、危機管理能力を高め事故防止に繋げられる内部教育の充実を図る。また職員資質向上のための各種資格取得に向けた取り組みを実施し、個人のスキルアップ、人材育成を図る。
- (3) 感染症の発生状況を把握し、必要な感染予防策を実施し、入所者及び職員の感染予防に努める。
- (4) 複合施設としての利点を有効に活用するため、介護老人保健施設との連携を図りつつ運営を協同していく事で施設全体の向上に努める。

2. 実践目標

(1) 安全対策

- ①老人保健施設と共有の緊急通報システムを活用し、定期的に合同の防災委員会を開催しながら複合施設全体で体系化された防災対策を講じ、職員の防災に関する意識啓蒙に努める。
- ②消防署並びに地元関係機関との連絡を密にし、有事に備える。
- ③防災委員会を中心として、毎月一回以上の災害別の防災訓練、年一回の総合防災訓練・夜間避難訓練・普通救命講習会、及び老人保健施設と合同の防災訓練を実施し、職員の災害発生時の行動能力の向上を図る。
- ④防火管理者講習会・自衛消防訓練講習の受講を勧め、防災の知識向上を図る。
- ⑤月一回の安全点検を継続的に実施し、修繕箇所や危険箇所の早期発見と適宜修繕を行うことで安全確保に努める。

(2) 職場研修の強化

- ①経験年数に応じた職業倫理及び危険予測対応に関する研修会を充実させる。
- ②専門性を高めるための教育訓練を実施する。
 - ・各職種において、求められる実践能力を明確に達成するための教育訓練プログラムを作成、実施し、入所者の処遇向上に努める。
 - ・感染予防等の外部研修や動画配信研修へ積極的に参加し、研修内容を職員へ周知することで情報の共有と知識向上に努め、感染予防及び感染拡大防止に繋げる。
- ③業務に必要な資格取得を積極的に推進する。

(3) 地域福祉

- ①地域住民と連携し、施設への理解と交流の場が持てるような機会を提供する。
- ②施設見学者を受入れ、介護実践の場を通して高齢者介護・施設介護の理解と認識を高める人材育成

に寄与する。

(4) 地域との交流

- ①近隣社会との交流を深めるために継続して地域団体との交流の機会を設け、地域に根付いた施設を目指す。
- ②感染症流行の状況をみながら、外出（お花見・ドライブ・外食・買い物等）の機会を設け、施設から地域に出向くことで地域との関わりを継続し、地域への施設PRを図る。
- ③地域のボランティアの受入をすすめて環境整備や入所者との交流を推進する事で、地域との交流を図る。
- ④外部団体の受入を推進し、入所者の生活の充実はもちろんのこと、開けた施設づくりに努める。

(5) 施設の環境整備

- ①安全点検簿を活用し、施設内外の設備の補修・点検及び環境整備に努める。
- ②環境美化委員会が中心となり、年間計画に基づいた施設内外の環境整備を実施する。
- ③入所者個々に適した居室環境の整備と安全配慮に努める。

(6) 管理

- ①組織力の強化と開発を図る。
 - ・品質マネジメントシステムに沿って計画されたサービスを提供する。また内部監査等により品質マネジメントシステムの有効性を継続的に改善することで、サービス満足度の向上を図る。
 - ・市内に同一法人の三施設が集約している利点を有効に活用し、社会の動向や制度改正等、種々の情報を各施設間で共有し、協力・連携体制を強化することで、入所者及び家族の各種ニーズに速やかに対応出来るよう努める。
 - ・複合施設として老人保健施設との関係を密にし、建物や設備の共有等、両施設間で効率良い運営が出来る様に連携を図る。
- ②マンパワーの強化と確保により、施設理念と連携した業務遂行の円滑化を図る。
 - ・職員資質向上の為、各資格取得に向けた情報の提供や資格取得の推進を行う。
- ③職員の健康管理の充実を図る。
 - ・職員の健康管理の充実を図るために、健康診断、各種予防接種、人間ドック、各種ガン検診及びストレスチェックを推進する。

3. 部門別管理目標

(介護)

- ①2024年度はA該当となる重篤な骨折事故が10件発生し、6件が介護中に発生した。2025年度はひやりはっと報告書及び基本的な介護技術の指導を計画的に実施し、介護中のA該当となる重篤な事故を0件とする。
- ②介護職員のスキルアップのために勉強会への参加を促し、資質向上に繋げる。また年間計画の教育プログラムへの参加率を100%にする。

(看護)

- ①2024年度は褥瘡発生が月平均2.11件であったが、2025年度は入所者の健康管理、特に皮膚状況の観察に努め、褥瘡発生を月平均2.1件以下とする。

- ②感染予防策に重点をおき、感染リスクを回避する事で、インフルエンザ及びノロウイルス、新型コロナウイルス等、入所者の感染者を0件にする。

(介護支援専門員)

- ①2024年度は入所者のサービス満足度（モニタリングを使用し評価：5.0ポイント満点）4.4ポイントを達成できた。2025年度は年間平均4.42ポイントを継続できるようにする。
入所者・家族の要望を取り入れ、本人が望む暮らしができるように、多職種協働でプランを作成し、サービス担当者会議で周知を図る。
- ②介護保険制度や社会情勢の変化等の情報収集に努め、施設内の介護支援専門員同士で情報交換等を行い、情報の共有を図る。

(生活相談員)

- ①2024年度の一般入所の平均在籍率が91.9%であり、昨年より3%増加した。
2025年度は一般入所の平均在籍率94%（平均稼働率を92%）を目標とする。

(機能訓練指導員)

- ①個別機能訓練計画に基づき、機能訓練室を積極的に活用し充実した内容を入所者へ提供し、2024年度は目標94.0%に対して94.8%であったため2025年度は94.8%以上を目標とする。
- ②機能訓練加算Ⅰの算定にあたり、全ての入所者に対して機能訓練実施計画書を作成し、その同意を得るように努め、2024年度は100%算定することができた。2025年度も機能訓練加算算定率100%を維持する。

(管理栄養士)

- ①全入所者に対して栄養マネジメントを継続的に実施し、嘱託医の指導のもと、多職種と連携して低栄養状態の防止に努める。低栄養の高リスク者の割合について2024年度の目標は15.0%以下としたが13.0%であったため2025年度は13.0%以下を目標とする。
- ②2024年度は喫食率の低下が見られた。自製給食開始から3年目となり、献立のマナー化などが要因として考えられるが、調理方法の見直し等を行い、喫食率の向上を目標とする。

(事務)

- ①事務分掌の見直しと力量に応じた部門内教育を行い、事務部門全体のスキルアップを図る。
- ②消耗品の価格変動に応じて、製品および取引先の見直しを適宜行うことで経費削減に努める。

4. 業務計画

※別紙計画書

2025年度 行事・業務計画書

月	天 利	用 者	生 施 係	設 ・ 職 員 関 係
4 月	29(火)	昭和の日	18(金) " 22(火) 25(金)	主任者会議 ケア会議 看護職会議 職員会議
		防災訓練 希望外出(お花見外出)		各種委員会
5 月	3(土)	憲法記念日	16(金)	主任者会議
	4(日)	みどりの日	"	ケア会議
	5(月)	こどもの日	23(金)	職員会議
	6(火)	振替休日	27(火)	看護職会議
	11(日)	母の日		各種委員会
		入所者肺炎球菌ワクチン予防接種 防災訓練		
6 月	15(日)	父の日	20(金)	主任者会議
			"	ケア会議
			24(火)	看護職会議
			27(金)	職員会議
		防災訓練 希望外出(はなしょうぶ見学)		各種委員会 入所検討委員会

月	天 利	用	者	関	生 係	施	設	・	職	員	開	係
7月	7(月) 21(月)	七夕 海の日 流しそうめん				18(金) " 22(火) 25(金)	主任者会議 ケア会議 看護職会議 職員会議					
		防災訓練					各種委員会					
8月	11(月) 20(水)	山の日 創立記念日 夏まつり				15(金) " 22(金) 26(火)	主任者会議 ケア会議 職員会議 看護職会議					
		防災訓練					各種委員会 職員健康診断					
9月	15(月) 23(火)	敬老の日 秋分の日 敬老会				19(金) " 24(水) 26(金)	主任者会議 ケア会議 看護職会議 職員会議					
		入所者健康診断(採血・胸部レントゲン) 防災訓練					各種委員会 入所検討委員会					

月	天利	用者	生施	設	職	員	関	係
10月	13(月)	スポーツの日	防災訓練 希望外出(紅葉狩り)	17(金)	主任者会議	ケア会議 職員会議 看護職会議 各種委員会		
				" 24(金) 28(火)				
11月	3(月)	文化の日	入所者インフルエンザ予防接種 防災訓練 希望外出(紅葉狩り)	21(金)	主任者会議	ケア会議 看護職会議 職員会議 各種委員会 職員インフルエンザ予防接種		
	21(金) 23(日) 24(月)	開所記念日 勤労感謝の日 振替休日		" 25(火) 28(金)				
12月	29(月)	仕事納め	防災訓練	19(金)	主任者会議	ケア会議 看護職会議 職員会議 各種委員会 入所検討委員会 職員健康診断		
	31(水)	大晦日 クリスマス会		" 23(火) 26(金)				

月	天利	用者	関係	施設	職員	関係
1月	1(木)	元旦		16(金)	主任者会議	
	5(月)	仕事始め		"	ケア会議	
	10(土)	団子さし		23(金)	職員会議	
	12(月)	成人の日		27(火)	看護職会議	
2月		防災訓練			各種委員会 職員健康診断	
	3(火)	節分		20(金)	主任者会議	
	11(水)	建国記念の日		"	ケア会議	
	23(月)	天皇誕生日		24(火)	看護職会議	
3月		防災訓練		27(金)	看護職会議	
					各種委員会	
	3(火)	ひな祭り		19(木)	主任者会議	
	20(金)	春分の日		"	ケア会議	
		防災訓練		24(火)	看護職会議	
				27(金)	職員会議	
					各種委員会 入所検討委員会	
曜日	月	火	水	木	金	土
入浴	2階 一般浴・中間浴	シャワー浴	1階 一般浴・中間浴	2階 一般浴・中間浴	シャワー浴	1階 一般浴・中間浴

2025年度 事業計画

社会福祉法人温知福社会
特別養護老人ホーム 枝雪零苑

2025年度 特別養護老人ホーム枝雪零苑事業計画

介護保険制度は利用者個人と施設の契約により成り立つことを各職員が自覚し、介護保険の変革期において適切に対応できるよう、福祉施設としての意識、モラル向上に、より一層努力する。

常に利用者の立場に立った福祉サービスを心掛け、個々のケアプランに沿った利用者サービスに努める。

1. 重点目標

- (1) 品質マネジメントシステムに沿った業務強化と個々のスキルアップを図る。
- (2) 最大限のサービス提供のため職員の資質向上を目的として研修会への参加を推進し、特に社会的問題にもなっている「虐待」に関して、職員への意識啓蒙を強化する為に内部教育の充実を図る。
- (3) 安全管理対策の充実を図り事故防止に努めると共に、職員個々の自己管理の強化と標準予防対策を徹底し、施設に感染症を持ち込まない強い意識の下、入所者が安心して生活できる施設作りに努める。
- (4) 地域社会に対して、さらに開放的な施設づくりを心がけ、相談・利用しやすい事業所の雰囲気作りに努める。
- (5) 新型コロナウイルス感染症の動向を常に意識し、予防対策の徹底を継続する。
施設内外の種々の活動に関しては、入所者の安全を第一に心がけつつ、利用者自らが生活に楽しみを感じられるような支援と動きのある施設運営に努める。

2. 実践目標

(1) 安全対策

- ① 消防署並びに地元関係機関との連携を密にし、有事に備える。
- ② 防火管理者講習会・自衛消防訓練講習等に職員の受講を勧め、防災予防意識の向上を図る。
- ③ 防火設備及び防火用具等の確保と点検を定期的の実施するとともに、火災、地震等の災害に備え「自衛消防計画」に基づいた訓練と、BCPに関連した訓練及び研修を計画的に実施する。

(2) 職場研修の強化

- ① 各職種における専門性、また組織力を高めることを目的とし、各職種主催の研修会を実施する。
また日々の業務に不可欠な感染予防、虐待、事故防止等に関しては、各委員会が主体となって研修会を開催し、それぞれの防止対策強化に努める。
- ② 動画配信を含む外部研修への参加と研修内容報告の実施を強化し、個々の能力向上と職員全体の資質向上に努める。
- ③ 各職種に必要な資格取得を積極的に推進する。

(3) 地域福祉

- ①実習・研修生の受入を積極的にすすめ、それぞれに応じた実習目的を達成できるよう指導の充実に努める。また、現場見学や介護実践を通して施設介護の理解と認識を高め人材育成に努める。
- ②各居宅介護支援事業所との連携を深めて希望状況の把握を行い、ショートステイに関しては空きベッド（入院利用者）の有効活用も念頭におき、利用者の希望に応えられるように努める。

(4) 地域との交流

- ①希望外出やドライブ等利用者の外出の機会を増やすことで施設自ら地域へ出ていく活動を推進し、地域との関わりを深め施設の広報に努める。
- ②ボランティアや地域団体、慰問の受入を積極的に実施する事で地域との交流を図り、利用者の生活の充実と開放的な施設作りを目指す。
- ③地域の保育園・小中学校及び高等学校との連携を密にし、利用者との交流の場を設ける。

(5) 施設的环境整備

- ①災害時に備え、備品の確保と設備の補修や点検を計画的に実施する。
- ②環境美化委員会が中心となり、年間計画に基づいた施設内外の環境整備を実施する。
- ③利用者一人一人に適した居室環境と安全配慮に努める。

(6) 管理

- ①組織力の強化と開発を図る。
 - ・各会議・委員会が年間活動計画書を作成し、その目的・方法を明確にすることにより、効果的な活動を展開する。
 - ・接遇の充実による施設全体の資質の向上に努める。
- ②マンパワーの強化と確保により、施設理念と連携した業務遂行の円滑を図る。
 - ・個人及び各部門別の目標と管理を認識させ実践する。
 - ・ハローワークや県社協等へ職員募集を行い、不足しがちな人材確保に力を入れる。
- ③職員の健康管理の充実を図る。
 - ・定期健康診断、インフルエンザ予防接種、人間ドック、乳がん検診、子宮がん検診、ストレスチェック等の検診を推進し、健康管理に努める。

3. 部門別管理目標

＜特別養護老人ホーム 枝雪零苑＞

(介護)

- ①2024年度は骨折事故が3件発生してしまった為、2025年度も拘縮や麻痺側の手足の位置や状態に留意し、直接介護中の骨折事故0件とする。
- ②教育プログラムに基づいて勉強会を実施し、社会人としての常識と介護福祉士としての知

識や技術を高める。また参加できなかった職員へのフォローアップ100%を目標とする。

(看護)

- ① 2024年度の褥瘡発生は月平均2.0件と、目標の3.5件以下を大幅に達成することができており、これまでの予防対策が適切に遂行出来た結果と考える。褥瘡発生に関しては今後も予防対策に努め、より発生率の低下を目指す。2025年度は新たな内容で目標を設定し、看護師全体のスキルアップに努める。
新たな目標として、2023年度、2024年度と入院者における肺炎及び誤嚥性肺炎での入院の割合が全体の50%となっている点に着目し、2025年度は看護職員と介護職員、その他の職種と協力し、肺炎及び誤嚥性肺炎での入院者の割合を全入院者の50%以下とする。
- ② 2024年度、入所者の新型コロナウイルス陽性者は入所者が9件発生した。また、インフルエンザと新型コロナウイルスの同時感染が1名、ノルウェー型疥癬が1名発生した。
2025年度も継続して標準予防策の徹底と感染症に対する知識を高め、ノロウイルス、インフルエンザの他、コロナウイルス等も含めて入所者の感染発生0件を目標とする。

(介護支援専門員)

- ① 利用者のサービス満足度(モニタリングを使用し評価：5ポイント満点)が2024年度は4.58ポイントと、目標値であった4.6ポイントの達成に若干届かなかった。2025年度は、再度平均4.6ポイントを目標とし、利用者・家族の意向を反映しながら他職種協同でプラン作成に努める。

(生活相談員)

- ① 2024年度の特養在籍率は98.65%だった。2025年度は他機関及び他部門との連携により空床期間の短縮に努め、特養在籍率99.0%を目標とする(稼働率目標は96.0%)。
- ② 2024年度のショートステイ稼働率は66.11%だった。2025年度は各居宅事業所へ空床状況の紹介を行いながら連携を図り、ショートステイ利用者の確保に力を入れると共に、利用を調整しながら空床を減らすように努めてショートステイ稼働率68.0%を目標とする。

(機能訓練指導員)

- ① 2024年度の特養入所者の月別機能訓練実施率は92.7%であり、目標値を達成した。
2025年度も1回/週の個別または生活リハビリの提供、集団リハビリや作業活動を実施し、実施率93%を目標とする。集団リハビリについて、その内容は対象者や時期に合わせて考慮し、感染状況に応じて適宜検討して実施する。
- ② 2024年度の機能訓練加算算定率は100%であった。入所者の機能訓練計画書を作成し、その同意を得るように努め、2025年度も継続して機能訓練加算算定率100%を

目標とする。

(管理栄養士)

- ①低栄養による高リスク者の割合が2024年度は6.8%と、目標としている6.5%以内に抑える事ができなかった。2025年度は感染対策を行いながら、他職種協力のもと栄養状態等に問題のある方へ早期に介入し、低栄養による高リスク者の割合を6.5%以下に抑える。
- ②嗜好調査や検食簿での意見をもとに給食委員や委託業者と話し合い、献立や食事内容を見直し喫食率を高める。

(事務)

- ①業務進捗状況や個人の力量を把握するため毎月事務会議を開催し、状況に応じて教育訓練を実施することで知識の向上に努める。
- ②事務消耗品費について前年比5%の削減に努める。
- ③設備、建物共に老朽化しているため、各部門と協力しながら種々の点検や修繕を適宜実施し、安定した施設運営、サービス提供に努める。

4. 業務計画 ※別紙計画書

2025年度 枝雪零苑デイサービスセンター事業計画

事業

指定通所介護事業

指定介護予防・日常生活支援総合事業第1号通所事業（休止）

指定介護予防・指定認知症対応型通所介護（休止）

2025年度会津若松市若松第5地域包括支援センター事業計画

1. 事業の目的

会津若松市より委託を受けて運営する会津若松市若松第5地域包括支援センターの運営管理に必要な事項を定め、介護保険法の基準原理に基づき地域住民の心身の健康保持及び、地域の実情に応じた住民主体の地域の支え合い体制づくりを推進し、役割や生きがいを持って生活が送れるよう包括的かつ効果的に支援することを目的とする。

2. 事業運営の方針

地域包括支援センターは前項の目的を達成するため次のことを方針として運営されるものとする。

(1) 「総合相談・権利擁護」

高齢者の相談を総合的に受け止めると共に、地域の独居高齢者・高齢者世帯の実態把握をし地域の高齢者の状況を市や民生委員等と共有する。

地域の問題点を明確にすることで孤独死や虐待防止など高齢者の権利擁護に努める。

(2) 「包括的・継続的ケアマネジメント支援」

高齢者に対し、包括的かつ継続的なサービスが提供されるよう、地域の多様な社会資源を活用したケアマネジメント体制の構築を支援する。

(3) 「介護予防支援・介護予防ケアマネジメント」

介護予防事業・予防給付及び総合事業が、効果的かつ効率的に提供されるよう、適切なマネジメントを行う。

(4) 地域住民、小中学生に向けて認知症を理解して貰うための普及啓発活動を行い、認知症予防と地域社会の理解を深める。認知症の人とその家族に対する支援強化と、医療と介護の連携（初期集中支援チーム）強化をする。

(5) 地域に、総合的・重層的なサービスネットワークを構築する。

3. 2025年度目標

- ①地域ケア会議（ミニケア会議も含む）の開催、民生委員及び高齢福祉相談員定例会等へ参加を積極的に行い地域住民の実態把握に努める。また地域住民が安心して生活を送れるような支援を行うために行政を含め協議体と連携を図り、住民に有効な情報収集と提供に努める。

4. 職員の配置

①所長	兼務1名
②管理者	兼務1名
③主任介護支援専門員	常勤1名
④保健師	常勤1名
⑤社会福祉士	常勤1名

- ⑥生活支援コーディネーター 0名
- ⑦認知症地域支援推進員 0名
- ⑧事務員 1名

5. 職務内容

- (1) 管理者は、地域包括支援センターの業務を統括し執行する。
- (2) 社会福祉士は、高齢者の相談を総合的に受け止めると共に、訪問して実態を把握し、必要なサービスにつなぎ、虐待の防止など高齢者の権利擁護に努める「総合相談支援・権利擁護」を行う。
- (3) 保健師は、介護予防事業・新たな予防給付が、効果的かつ効率的に提供されるよう適切なマネジメントを行う「介護予防マネジメント」を行う。
- (4) 主任介護支援専門員は、高齢者に対し包括的かつ継続的なサービスが提供されるよう、地域の多様な社会資源を活用したケアマネジメント体制の構築を支援する「包括的・継続的ケアマネジメント支援」を行う。
- (5) 基本職種が担う業務の他に、予防給付や総合事業についての「介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント」を行う。
- (6) (2)～(4)について、3職種がお互いに協力しあいチームアプローチする。

6. 営業日及び営業時間

- (1) 営業日 月曜日から金曜日、第2・4土曜日
祝日（国民の休日）、第1・3・5土曜日、8月14日～16日、8月20日、
12月30日～1月3日は定休日
- (2) 営業時間 午前8時30分から午後5時
ただし、緊急時の対応等の場合を想定しセンター職員に速やかに連絡が取れる体制を整備する。

7. 通常の事業の実施地域

一箕小学校・松長小学校・湊学園区内。

2025年度 会津若松市若松第5地域包括支援センター業務計画

会津若松市若松第5地域包括支援センター

	業 務 内 容
4 月	
5 月	共生福祉相談員定例会
6 月	地域ケア会議
7 月	多職種連携ネットワーク会議
8 月	共生福祉相談員定例会
9 月	
10 月	
11 月	多職種連携ネットワーク会議、 共生福祉相談員定例会
12 月	地域ケア会議
1 月	
2 月	多職種連携ネットワーク会議、 共生福祉相談員定例会
3 月	
《上記以外の業務》 総合相談、実態把握、ミニケア会議、個別ケア会議、虐待対応、サロン立ち上げ及び活動支援、自立支援ケア会議、介護支援専門員支援、民生委員協議会定例会、市連絡会（管理者会）、各職種部会、初期集中支援チーム員会議、認知症サポーター養成講座、100歳いきいき体操支援、アルツハイマー月間啓蒙活動、介護予防ケアマネジメント業務、障害者相談窓口連携、広報誌作成、研修、実習受入、地域密着型運営推進会議	

2025年度行事・業務計画書

月	校 利	雪 用	者 者	零 関	苑 係	施 設	・ 職 員	関 係
4 月	17(木) 29(火)	防災訓練 昭和の日 お花見外出(小規模でドライブ) ※桜の開花状況等に応じ日程決定 誕生会は各誕生日に実施 選抜メニユー(2回/月) おたのしみ献立 嗜好調査				16(水) 21(月) 24(木) 30(水)	主任者会議 ケア会議 辞令交付式、新職オリエンテーション 職員会議 看護職会議 各種委員会 コスモス畑(花壇)整備	
5 月	3(土) 4(日) 5(月) 11(日) 15(木)	憲法記念日 みどりの日 こどもの日 母の日 防災訓練 誕生会は各誕生日に実施 希望外出 選抜メニユー(2回/月) おたのしみ献立				14(水) 16(金) 22(木) 27(火)	ケア会議 主任者会議 職員会議 看護職会議 各種委員会 冷房切り替え	
6 月	15(日) 19(木)	父の日 防災訓練 あやめ見学(小規模でドライブ) 誕生会は各誕生日に実施 選抜メニユー(2回/月) おたのしみ献立				16(月) 18(水) 24(火) 26(木)	主任者会議 ケア会議 看護職会議 職員会議 各種委員会 入所検討委員会 職員医療健康診断 枝雪零苑ふれあい祭り打ち合わせ	

月	校 利	雪 用	者	零 関	苑 係	施	設	・ 職	員	関	係
7 月	1～7 7(月) 17(木) 21(月)	七夕飾り作成 七夕 防災訓練 海の日	誕生会は各誕生日に実施 希望外出 選択メニュー(2回/月) おたのしみ献立 利用者健康診断(レントゲン)			16(水) 24(木) 29(火)	主任者会議 ケア会議 職員会議 看護職会議 各種委員会 枝雪雪苑ふれあい祭り打ち合わせ				
8 月	11(月) 20(水) 21(木)	山の日 創立記念日 防災訓練 誕生会は各誕生日に実施 希望外出 選択メニュー(2回/月) おたのしみ献立				18(月) 21(木) 26(火)	主任者会議 職員会議 ケア会議 看護職会議 各種委員会 大掃除 枝雪雪苑ふれあい祭り打ち合わせ				
9 月	13(土) 15(月) 18(木) 23(火)	枝雪雪苑ふれあい祭り 敬老の日 防災訓練 秋分の日 レク大会 誕生会は各誕生日に実施 希望外出 選択メニュー(2回/月) おたのしみ献立 利用者健康診断(採血)				16(火) 17(水) 24(水) 25(木)	主任者会議 ケア会議 看護職会議 職員会議 各種委員会 入所後討委員会 職員健康診断				

月	枝利	雪用者	零関	苑係	施設	設	・	職	員	関	係
10月	13(月) 16(木)	スポーツの日 防災訓練 運動会 紅葉狩り(少人数でドライブ) 誕生会は各誕生日に実施 選沢メニュー(2回/月) おたのしみ献立 嗜好調査			15(水) 16(木) 23(木) 28(火)	ケア会議 主任者会議 職員会議 看護職会議 各種委員会 暖房切り替え					
11月	3(月) 18(火) 20(木) 23(日)	文化の日 芋煮会 防災訓練 勤労感謝の日 誕生会は各誕生日に実施 希望外出 選沢メニュー(2回/月) おたのしみ献立			17(月) 19(水) 25(火) 27(木)	主任者会議 ケア会議 看護職会議 職員会議 各種委員会 インフルエンザ予防接種					
12月	18(木) 23(火) 29(月) 31(水)	防災訓練 クリスマス会 仕事納め 大晦日(年越しそば) 誕生会は各誕生日に実施 選沢メニュー(2回/月) おたのしみ献立			17(火) 23(火) 25(木)	主任者会議 ケア会議 看護職会議 職員会議 各種委員会 入所検討委員会 インフルエンザ予防接種 大掃除 施設サーベイス評価					

月	校 利	用 雪	者 関	施 苑 係	設 ・ 職 員 関 係
1 月	1(木) 5(月) 7(水) 11(日) 12(月) 15(木)	元旦 仕事始め 七草粥 鏡開き 成人の日 開所記念日 団子利し 防災訓練 誕生会は各誕生日に実施 選択メニュー(2回/月) おたのしみ献立		14(水) 16(金) 22(木) 27(火)	ケア会議 主任者会議 職員会議 看護職会議 各種委員会 職員腰痛健康診断
2 月	3(火) 11(水) 14(土) 19(木) 23(月)	節分豆まき 建国記念日 聖バレンタインデー 防災訓練 天皇誕生日 お雛様飾り付け 誕生会は各誕生日に実施 選択メニュー(2回/月) おたのしみ献立		16(月) 18(水) 24(火) 26(木)	主任者会議 ケア会議 看護職会議 職員会議 各種委員会 職員健康診断
3 月	3(火) 20(金) 26(木)	ひな祭り 春分の日 防災訓練 誕生会は各誕生日に実施 選択メニュー(2回/月) おたのしみ献立		16(月) 18(水) 24(火) 26(木)	主任者会議 ケア会議 看護職会議 職員会議 各種委員会 入所検討委員会

入 浴		(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)
	AM	A棟	A・B棟	B棟	A棟	A・B棟	B棟	
	PM	ショート・A棟	A・B棟・ショート	ショート・B棟	ショート・A棟	A・B棟・ショート	ショート・B棟	ショート お茶会
ク ラ ブ		集団リハビリ			集団リハビリ			

2025年度 事業計画

社会福祉法人温知福社会
特別養護老人ホーム 気生苑

2025年度 特別養護老人ホーム気生苑事業計画

介護保険制度は入居者個人と施設の契約により成り立つことを各職員が自覚し、介護保険の変革期において適切に対応できるよう福祉施設としての意識、モラル向上により一層努力する。

常に入居者一人ひとりの意思及び人格を尊重し、入居者への福祉サービスを心掛け、個々の生活ケアプランに沿った入居者サービスに努める。

1. 重点目標

- (1) 品質マネジメントシステムに沿った業務強化と職員個々のスキルアップを支援する。
- (2) 職員の専門的知識や技術の習得に努め、入居者のその人らしさに着目し、日常生活を営むことができるよう支援する。
- (3) 入居者・ご家族の意向に沿って他職種協同のもと関係機関との連携を図り、機能の維持に努める。
- (4) 安全管理対策として、ユニット型特別養護老人ホームの特性（なじみの関係・完全個室）を活かし、入居者が生きる喜びができる様に支援し、利用者状況を共有し事故防止に努める。
- (5) 新型コロナウイルス感染症発生時のBPCに沿った感染症に関する動向や情報に注視するとともに施設内感染症対策を強化し、利用者・職員の安全確保と安定的運営に繋ぐ。

2. 実践目標

(1) 安全対策

- ①消防署並びに地元関係機関との連携を密にし、有事に備える。
- ②高層建物に合わせた消防計画や防災マニュアル等を整備し、大きな災害にならないように防災訓練（避難訓練や通報訓練）を実施し、年1回は消防署指導の下に総合防災訓練を実施する。また、職員一人ひとりが責任を持ってスキルアップを図る。
- ③防火管理者講習会並びに自衛消防訓練講習等に職員を積極的に派遣し、防災意識及び技術等の向上に努める。
- ④応急手当推進事業認定を受けた施設として、危機管理に基づき救命処置対応が出来る職員の育成に取り組む。

(2) 職場研修の強化

- ①各職種における専門性、また組織力を高めることを目的とし、各職種委員会やユニット毎の研修を実施する。
- ②動画配信研修を取り入れ新たな学びを職員に反映して、個々の能力向上と職員全体の資質向上に努める。
- ③各職種に必要な資格取得を積極的に推進する為に支援する。
- ④感染予防やリスクに対しての意識向上の為に、常に気づきが出来る人材を育成し、リスクマネジメントの強化による対応能力向上を図る。

(3) 地域福祉

- ①現場見学やアルバイト等を受入することで、現場見学や介護実践を通して施設に対する理解と認識を高め人材育成に努める。

- ②関係市町村、その他の保健・医療・福祉サービスの提供者との密接な連携を図り、総合的なサービスの提供に努める。

(4) 地域との交流

- ①感染の安全性を考えた入居者の希望に添い、買い物やドライブ等入居者の外出の機会を設けると共に地域でのお祭りや行事など町内会への協力を行っていく。
- ②感染の安全性を考えたボランティアや地域団体の受入を実施する事で継続的な交流を図る。
- ③地域交流の場を設ける事で、施設への理解を深め、福祉教育に寄与する。
- ④感染の安全性を考えた慰問の受入や行事など可能な限り、開けた施設作りに努める。

(5) 施設的环境整備

- ①自然災害 BCP に沿った災害時に備え、備品の確保と設備の補修や点検を計画的に実施する。
- ②環境美化委員会が中心となり、年間計画に基づいた施設内外の環境整備を実施する。
- ③入居者一人ひとりに適した居住環境作りと感染対策を考えながら面会の方法を検討していく。

(6) 管理

- ①組織力の強化と開発を図る。
- ・組織図を理解し、職員一人ひとりが誇りを持ち責任有る行動がとれる執行体制を整備する。
 - ・各会議・委員会が年間活動計画書を作成し、その目的・方法を明確にすることにより、効果的な活動を展開する。
 - ・接遇の充実による施設全体の資質の向上に努める。
- ②マンパワーの強化と確保により、施設理念と連携した業務遂行の円滑化を図る。
- ・個人及び各部門別の目標と管理を認識させ実践する。
- ③職員の健康管理の充実を図る。
- ・定期健康診断、新型コロナウイルス・インフルエンザ予防接種、ストレスチェック、人間ドック等を推進し、健康管理に努める。
 - ・コラボヘルス推進協議会の内容を把握し、予防啓発や対策を検討する。
- ④安心して看取りができる体制作りと利用者・家族の心情に寄り添ったケアができるように配慮する。

3. 部門別管理目標

(介護)

- ①2024年度は介護行為中のA該当となる事故の発生が2件だった。2025年度は、介護行為中の重篤な事故0件を目標とする。
- ②年間教育プログラムと外部研修への参加により、勉強会を実施し、参加率（フォローアップ含め）100%を目指す。

(看護)

- ①2024年度は発生率が月平均2件であった。同じ入居者が臀部に繰り返し形成しているケースが多い。2025年度は施設での新たな発生率を1件以下にする。
- ②看護職員全体での勉強会は、「浮腫」「インスリン注射」「口腔ケア」「リーダー業務」をテー

マに実施することができた。看護師のスキルや入居者の状況変化に応じた内容を開催していく。

- ③ 4月にコロナウイルス感染者が職員1名、7月に2名、8月に職員・入居者にそれぞれ1名、1月には入居者・職員にそれぞれ1名ずつ発生した。現状を見極め不足・不備なところは日常のチェックを行い、また定期的な勉強会を実施しインフルエンザやノロウイルス、コロナウイルスも感染症発症0件を目指す。

(介護支援専門員)

- ① 2024年度入居者及びご家族のサービス満足度（モニタリングを使用し評価：5ポイント満点）は、目標の平均4.5ポイントを達成することができた。2025年度は満足度の維持に努め、平均4.5ポイント以上を維持することを目標とする。
- ② 入居者・ご家族の要望を取り入れ、本人が望む暮らしが実現出来るように情報収集し、他職種協働でのプランの作成及びサービス担当者会議での周知を図る。居室担当からケアプランに対しての意見を照会しプランの周知を図っていく。

(生活相談員)

- ① 2024年度の平均在籍率は92.17%、平均稼働率は89.98%であった。2025年度は病院や老健・居宅を訪問し入所申込者を確保する。更に入所検討委員会で検討する人数を増やすと共に、空床期間を短縮することで平均在籍率98.0%、平均稼働率96.0%を目標とする。

(機能訓練指導員)

- ① 概ね週1回以上は個別・集団・生活リハビリで介入する事とし、月別に実施率を集計し、2024年度目標は85%以上に対し88.34%であった。しかし、感染期間の10～12月は全体の集団体操を中止、該当ユニットでの集団レクを中止し、実施率は86%台と目標をやや上回る程度であった。今後も感染時の実施率低下を考慮し、2025年度も実施率86.5%以上を目標とする。
- ② 個別機能訓練加算の算定は、2024年度は、個別機能訓練加算Ⅰ・Ⅱとともに全ての入居者に対し機能訓練実施計画書を作成し、郵送と直接説明にて同意を得て100%算定できた。2025年度も継続して、個別機能訓練加算Ⅰ・Ⅱを100%算定するため期日まで作成郵送し、同意を確実にを行う。面会時のご家族への説明・同意を得ていく。

(管理栄養士)

- ① 2024年度における低栄養による高リスク者平均は6.4%であり、施設内での新たな褥瘡形成や、重症度が高い褥瘡形成者の入居もあり、10.6%に至る月もあった。2025年度は入居者の身体状況の変化に対する対応を早期に検討し、状態に応じた支援の徹底に繋げることで、施設管理下における低栄養高リスク者の割合を6.0%以下に抑えることを目標とする。
- ② 安全で安心した食事提供ができるよう厨房職員との連携をとり、様々な行事に関わる食事提供や食事が楽しみとなるような食環境作りをして喫食率を高める事を目指す。

(事務)

- ① 業務進捗状況や個人の力量を把握するため、四半期ごとに一回以上の事務会議を開催し、状況に

応じて教育訓練を実施することで知識の向上に努める。

②開所から10年目を迎える。修繕・交換・整備等が必要な箇所・設備が増える事が予想されるため、会津中央病院施設課を交え、施設の今後の維持管理について検討する。

4. 業務計画

*別紙参照

2025年度 行事・業務計画書

月	気 利	用	生 者	施 係	施 設	職 員	関 係
4月	29(火)	昭和の日 お花見外出		16(水) 21(月) 24(木)	主任者会議 辞令交付式、新職オリエンテーション 職員会議		
		防災訓練 ※希望外出、誕生会等の行事は各ユニット 毎に計画・実施。			各種委員会 看護職会議 ユニット会議 ユニットリーダー会議		
5月	3(土) 4(日) 5(火) 6(水) 11(日)	憲法記念日 みどりの日 こどもの日 振替休日 母の日		21(水) 29(木)	主任者会議 職員会議 入所検討委員会 各種委員会 看護職会議 ユニット会議 ユニットリーダー会議		
		防災訓練 ※希望外出、誕生会等の行事は各ユニット 毎に計画・実施。					
6月	1(日) 15(日)	開所記念日 父の日		18(水) 26(木)	主任者会議 職員会議		
		防災訓練 ※希望外出、誕生会等の行事は各ユニット 毎に計画・実施。			各種委員会 看護職会議 ユニット会議 ユニットリーダー会議		

月	気 利	用	生 者	苑 係	施 係	設 ・	職 員	関 係
7 月	7(月) 21(月)	七夕 海の日 流しそうめん	防災訓練 ※希望外出、誕生会等の行事は各ユニット 毎に計画・実施。		16(水) 24(木)	主任者会議 職員会議	各種委員会 定期清掃 看護職会議 ユニット会議 ユニットリーダー会議	
	11(月) 20(水)	山の日 創立記念日 縁日			18(月) 28(木)	主任者会議 職員会議		
8 月			防災訓練 ※希望外出、誕生会等の行事は各ユニット 毎に計画・実施。			入所検討委員会 各種委員会 看護職会議 ユニット会議 ユニットリーダー会議		
	15(月) 23(火)	敬老の日 秋分の日 敬老会	防災訓練 ※希望外出、誕生会等の行事は各ユニット 毎に計画・実施。		17(水) 25(木)	主任者会議 職員会議	各種委員会 看護職会議 ユニット会議 ユニットリーダー会議	
	9 月							

月	気 利	用	生 者	苑 生 関 係	施 設	職 員	関 係
10 月	13(月)	スポーツの日 紅葉狩り外出			22(水) 30(木)	主任者会議 職員会議	
		利用者健康診断 防災訓練 ※希望外出、誕生会等の行事は各ユニット 毎に計画・実施。				各種委員会 看護職会議 ユニット会議 ユニットリーダー会議	
11 月	3(月) 23(日) 24(月)	文化の日 勤労感謝の日 振替休日			19(水) 27(木)	主任者会議 職員会議	
		インフルエンザ予防接種 防災訓練 ※希望外出、誕生会等の行事は各ユニット 毎に計画・実施。				入所検討委員会 各種委員会 看護職会議 ユニット会議 ユニットリーダー会議	
12 月	29(月) 31(水)	仕事納め 大晦日 クリスマス会			17(水) 25(木)	主任者会議 職員会議	
		インフルエンザ予防接種 防災訓練 ※希望外出、誕生会等の行事は各ユニット 毎に計画・実施。				各種委員会 定期清掃 看護職会議 ユニット会議 ユニットリーダー会議	

月	気 利	用 者	生 者	施 施	設 ・	職 員	関 係
1 月	1(木) 5(月) 12(月)	元旦 仕事始め 成人の日 団子刺し		21(水) 29(木)	主任者会議 職員会議		
		防災訓練 ※希望外出、誕生会等の行事は各ユニット 毎に計画・実施。			各種委員会 看護職員会議 ユニット会議 ユニットリーダー会議		
2 月	3(火) 11(水) 23(月)	節分 建国記念日 天皇誕生日 豆まき		18(水) 26(木)	主任者会議 職員会議		
		防災訓練 ※希望外出、誕生会等の行事は各ユニット 毎に計画・実施。			入所検討委員会 各種委員会 看護職員会議 ユニット会議 ユニットリーダー会議		
3 月	3(火) 20(金)	ひな祭り 春分の日		18(水) 26(木)	主任者会議 職員会議		
		防災訓練 ※希望外出、誕生会等の行事は各ユニット 毎に計画・実施。			各種委員会 看護職員会議 ユニット会議 ユニットリーダー会議		

入浴は各ユニット毎に実施(毎週水曜日は入浴予備日とする)

2025年度 事業計画

社会福祉法人温知福祉会
プリスクール水輝

2025年度 プリスクール水輝事業計画

認可外保育園として、夜間保育や病児保育など幅広いサービスを提供することで、保護者が求める様々なニーズに対応するとともに、幼児教育を通じて乳幼児が健やかに成長できる環境を提供する。

吸収力の著しい幼児期に豊富な経験をさせながら、才能を伸ばすことを目的とした教育サービスを提供するとともに、生活の中で自然に英語が身につくよう、「生きた英語」とふれあう環境を整える。

1. 重点目標

- (1) 保育目標に沿った業務強化と職員の人材育成を図る。
- (2) 健康で活動的なこども、想像力や表現豊かなこどもの育成を目指し、園児が楽しく経験できる環境の整備に努める。
- (3) よく見、よく聞き、よく考えるこどもの育成を心がけ、職員の専門知識向上に努める。
- (4) 英語職員及び外部講師と連携を強化し、保護者が魅力を感じる保育内容と運営を心がけて園児獲得に繋げる。
- (5) 感染症予防・対策を実施し、園児・職員の安全確保と安定した保育提供に努める。

2. 実践目標

(1) 安全対策

- ①消防署並びに関係機関との連携を密にし、有事に備える。
- ②防火管理者講習会・自衛消防訓練講習等に職員の受講を勧め、防災予防意識の向上を図る。
- ③防火設備及び防火用具等の確保と点検を定期的実施するとともに、火災、地震等の災害に備え「自衛消防計画」に基づき、定期的に避難訓練を実施する。
また、防災対策マニュアルに沿って災害時の対応として、有事の際に確実に保護者に園児を引き渡せるよう「園児引渡訓練」を年2回実施する。
- ④不審者から園児を守るための行動等について定め、定期的に想定訓練を実施する。
- ⑤交通安全教育を行い、園外活動時の安全のみならず、日常生活における安全を図る。

(2) 職場研修の強化

- ①各職種における専門性、また組織力を高めることを目的とし、各職種主催の研修を実施する。
- ②外部研修への参加と研修内容報告実施を強化し、個々の能力向上と職員全体の資質向上に努める。
- ③接遇マナーやハラスメントについて理解することで、保護者や職員間の適切な対応に繋げる。
- ④感染予防や危機管理能力向上のための内部研修を強化し、感染拡大防止、事故防止に繋げる。

(3) 地域福祉

- ①実習・研修生の受入を積極的にすすめ、それぞれに応じた実習目的を達成できるよう指導の充実に努める。また、現場見学や保育実践を通して保育園の理解と認識を高め人材育成に努める。

(4) 地域との交流

- ①地域周辺でのハロウィンパレード、運動会の練習、散歩等により、地域との関わりを深め、施設の広報に努める。

- ②ボランティアや地域団体、慰問を積極的に実施する事で、地域との交流を図り、園生活の充実と開放的な施設作りを目指す。
- ③当会の老人福祉施設はもとより、地域住民との交流の機会を設ける。

(5) 施設の環境整備

- ①災害時に備え、備品の確保と設備の補修や点検を計画的に実施する。
- ②年間計画に基づいた施設内外の環境整備を実施する。
- ③園児の年齢に適した施設環境と安全配慮に努める。

(6) 管理

- ①組織力の強化と開発を図る。
 - ・各年齢クラスが年間保育活動計画書を作成し、その目的に沿って保育実践し、より効果的な保育活動を展開する。
- ②マンパワーの強化と確保により、施設理念と連携した業務遂行の円滑を図る。
 - ・認可外保育施設指導監督基準の遵守と適切な運営を行う。
- ③職員の健康管理の充実を図る。
 - ・定期健康診断・インフルエンザ予防接種・人間ドック・乳がん・子宮がん・ストレスチェック等の検診を推進し、健康管理に努める。

3. 部門別管理目標

(保育)

- ①緊急時の安全確保体制として、非常時災害対応マニュアル・事故対策マニュアルを整備し、有事に備える。
- ②毎月クラス職員会議で検討し合う機会を多く持ち、保育の質向上と感染症の拡大防止に努め、園児の重大事故（骨折、窒息）の発生がないようにする。
- ③積極的に保育士研修会に参加し、園内の勉強会を実施して全職員の知識向上を図る。

(事務)

- ①業務の進捗状況については適宜園長と共有し、計画的に行う。また実施している業務内容について理解を深め、必要に応じて研修等へ参加することも検討する。
- ②経費削減のため、施設内消耗品において取引先の見直し購入する備品の検討を適宜行う。

3. 業務計画 ※別紙計画書

2025年度行事・業務計画書

月	プ リ ス ク ー ル 児 園	水 関 係	施 設 ・ 職 員 関 係
4 月	1(火) 19(土) 23(水) 24(木) 25(金) 29(月)	進級式(園児のみ) 親子遠足 尿検査 誕生会 避難訓練(火災) 昭和の日 各クラス園外保育(花見) 身体測定	16(水) 23(水) 25(金)
			乳児室職員検便 リーダー会議 避難訓練(火災) クラス保育士会・勉強会
5 月	3(土) 4(日) 5(月) 6(火) 11(日) 26(金) 22(木) 29(木) 中旬	憲法記念日 みどりの日 こどもの日 振替休日 母の日 防災訓練(園児引き渡し訓練) 内科健診 誕生会 各クラス暮の遠足 身体測定	14(水) 21(金) 16(金)
			乳児室職員検便 リーダー会議 防災訓練(園児引き渡し訓練) 七夕飾り担当者打合せ クラス保育士会・勉強会
6 月	5(木) 6(金) 15(日) 18(水) 19(木) 21(土) 23(月) 24(火) 26(木)	交通安全教室 創立記念日 父の日 避難訓練(災害発生対応訓練) 歯科検診・歯磨き指導 保育参観(3歳児～5歳児) プール開き 七夕飾り 誕生会 園外保育	18(水) 25(水) 上旬
			乳児室職員検便 防災訓練(災害発生対応訓練) リーダー会議 プール・せせらぎ清掃 クラス保育士会・勉強会

月	プ リ ス ク ー ル 児 園	輝 水 関 係	施 設 ・ 職 員 関 係
7 月	5(土) かたつむり組保育参観 6(日) セタ会&誕生会 21(月) 海の日 25(金) 避難訓練(火災)消防車見学		5(土) 園舎消毒 16(水) 職員検便(金職員) 23(水) リーダー会議 25(金) 水消火器訓練・通報訓練 親子遠足担当者打合せ クラス保育士会・勉強会
8 月	2(土) 年長児お泊り会 8(金) 防災教室 11(月) 山の日 14(木) お盆休み 17(日) 22(金) サマーフェスティバル 28(木) 誕生会		20(水) 乳児室職員検便 22(金) 防災教室 20(水) リーダー会議 下旬 運動会担当者打ち合わせ クラス保育士会・勉強会
9 月	15(月) 敬老の日 19(金) 避難訓練(火災) 23(火) 秋分の日 26(木) 誕生会		3(水) 全体保育士会18:00～ 17(水) 乳児室職員検便 19(金) 避難訓練(火災)外階段使用 17(水) リーダー会議
		園外保育 身体測定	

月	プ リ ス ク ー ル 児 園	水 曜 日	施 設 ・ 職 員 関 係
10 月	2(木) 運動会リハーサル	3(金)	運動会用品搬送・会場準備17:00～
	4(土) 運動会(仁愛高校体育館)	15(水)	乳児室職員検便
	10(金) 避難訓練(地震→火災)	10(金)	避難訓練(地震→火災)
	13(月) スポーツの日	22(水)	リーダー会議
	21(火) 年長児卒園旅行	下旬	発表会担当者打合せ クラス保育士会・勉強会
	23(木) 内科健診／園内インフルエンザ予防接種		
	31(金) ハロウィン誕生会		
	園外保育 身体測定		
11 月	3(月) 文化の日	12(水)	乳児室職員検便
	14(金) 避難訓練	19(水)	リーダー会議
	23(日) 勤労感謝の日		クラス保育士会・勉強会
	24(日) 振替休日		
	27(木) 誕生会		
	下旬 内科健診／園内インフルエンザ予防接種 園外保育・身体測定		
12 月	2(火) 発表会写真撮影	5(金)	発表会準備
	3(水) 発表会リハーサル(1,2歳児)	12(金)	防災訓練(園児引き渡し訓練)
	4(木) 発表会リハーサル(3～5歳児)	17(水)	乳児室職員検便
	6(土) 発表会	29(月)	仕事納め
	12(金) 防災訓練(園児引き渡し訓練)	上旬 中旬	クリスマス会担当者打合せ 団子さし担当者打合せ
	25(木) クリスマス会&誕生会		
	30(火)～ 年末年始休み 施設慰問 身体測定		クラス保育士会・勉強会

月	プ リ ス ク ー ル 児 園	水 関 係	施 設 ・ 職 員 関 係	
1 月	1(木)	元旦～4日まで正月休み あげはちよう組報告会 成人の日 園子さし 消防点検 あり・すずむし組報告会 誕生会	5(月)	仕事始め
	10(土)		8(木)	園子さし
	12(月)		10(土)	あげはちよう組報告会
	15(木)		14(水)	職員挨拶(全職員)
	16(金)		16(金)	消防用設備自主点検
	24(土)		24(土)	あり・すずむし組報告会
	29(木)		21(水)	リーダー会議
2 月	3(火)	豆まき 建国記念日 てんとう組報告会 作品展 27日まで 天皇誕生日 誕生会 避難訓練 かたつむり組報告会 身体測定	3(火)	豆まき
	11(水)		12(水)	作品展 20日まで
	14(土)		18(水)	乳児室職員挨拶
	18(水)		14(土)	てんとうむし組報告会
	23(月)		18(水)	リーダー会議
	26(木)		26(木)	誕生会
	27(金)		27(金)	避難訓練／全体保育士会18:00～
	28(土)		28(土)	かたつむり組報告会
				新クラス保育士会
	3 月		14(土)	みつばち組報告会 お別れ会&誕生会 春分の日 卒園式リハーサル 避難訓練(地震) 卒園式(在園児休み) 満了式 午前保育(進級準備のため)
19(木)		19(木)	お別れ会&誕生会	
20(金)		24(火)	卒園式リハーサル／乳児室職員挨拶	
24(火)		25(水)	避難訓練(地震)	
25(水)		27(金)	卒園式準備	
28(土)		28(土)	卒園式(在園児休み)	
30(月)		30(月)	満了式	
31(火)		31(火)	新年度準備	